

旬な現場 ～若手技術者の紹介～

平成31年度 東海環状庭田地区道路建設工事

発注者：岐阜国道事務所

受注者：岐建株式会社

おぐら ゆうた
小椋 悠汰 (2019年入社：19歳)

4月に入社し社内研修を受け、岐阜県発注のトンネル工事に従事した後、8月から東海環状自動車道建設工事に携わっています。

主な業務内容

現場での測量や施工計画等書類の作成を先輩に教えてもらいながら仕事をしています。

現場では、工事を円滑に進められるよう作業員さんとコミュニケーションに心がけています。



現在の作業状況（伐採作業）



工事概要

施工場所：岐阜県海津市南濃町庭田
主な工種：道路土工、掘削約10,000㎡
法枠工、鉄筋挿入工、橋台工

東海環状自動車道は地域開発の促進や農作物の出荷効率化・高度救急医療の支援等が期待されています。

本工事では、東海環状自動車道養老IC～北勢IC間のトンネル施工に伴う法面補強及び、橋台(1基)を構築します。



仕事のやりがい

工事を進めるにあたりたくさんの知識を必要とします。入社して間もないのですが、先輩や作業員さんから工事について教えてもらい、少しずつ解るようになってきました。今後、自分で国道を造っていけると思うと意欲が沸き、やりがいを感じます。

未来の若手技術者の皆さんへ

建設業のイメージとして巷では「3K」となっていますが、決してきつく危険な事ばかりではなく、やりがいがあり達成感を味わうことができます。建設業では若い人材が不足していますが、みんなで協力して道路を完成させるなどたくさんの魅力があふれています。ぜひ一緒に未来の日本を担っていく人材を目指しましょう。